

2024年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年12月16日

上場会社名 株式会社システム ディ 上場取引所 東
コード番号 3804 URL <https://www.systemd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堂山 遼
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 藤原 照也 TEL 075-256-7777
定時株主総会開催予定日 2025年1月30日 配当支払開始予定日 2025年1月31日
有価証券報告書提出予定日 2025年1月30日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2024年10月期の連結業績（2023年11月1日～2024年10月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期	4,631	△2.2	828	△9.3	830	△9.3	555	△12.1
2023年10月期	4,736	11.9	913	1.8	915	1.7	632	7.0

（注）包括利益 2024年10月期 551百万円（△14.1％） 2023年10月期 642百万円（7.8％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年10月期	86.78	—	12.9	12.6	17.9
2023年10月期	98.82	—	16.5	15.1	19.3

（参考）持分法投資損益 2024年10月期 ー百万円 2023年10月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年10月期	6,963	4,505	64.7	703.02
2023年10月期	6,245	4,093	65.5	639.33

（参考）自己資本 2024年10月期 4,505百万円 2023年10月期 4,093百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年10月期	1,503	△398	△266	2,025
2023年10月期	900	△682	△255	1,187

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年10月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年10月期	—	0.00	—	23.00	23.00	147	23.3	3.8
2024年10月期	—	0.00	—	24.00	24.00	153	27.7	3.6
2025年10月期（予想）	—	0.00	—	27.00	27.00		28.0	

3. 2025年10月期の連結業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,631	10.3	525	2.6	525	2.3	362	5.8	55.77
通期	5,024	8.5	932	12.6	931	12.2	627	12.9	96.60

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年10月期	6,498,000株	2023年10月期	6,498,000株
2024年10月期	89,129株	2023年10月期	95,260株
2024年10月期	6,406,660株	2023年10月期	6,402,740株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年10月期の個別業績 (2023年11月1日～2024年10月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期	4,453	△2.9	806	△11.9	807	△11.9	542	△16.5
2023年10月期	4,584	10.9	915	2.6	916	2.5	649	11.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期	84.65	—
2023年10月期	101.50	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2024年10月期	6,927		4,523		65.3		705.77	
2023年10月期	6,204		4,124		66.5		644.21	

(参考) 自己資本 2024年10月期 4,523百万円 2023年10月期 4,124百万円

2. 2025年10月期の個別業績予想 (2024年11月1日～2025年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期 (累計)	2,517	10.4	487	△0.1	486	△0.3	337	3.7	51.87
通期	4,850	8.9	911	13.0	910	12.7	628	15.8	96.65

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(会計方針の変更)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表及び主な注記	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは業種・業務に特化したパッケージソフトを核とした付加価値の高いソリューションを顧客に提供しており、子会社を含めた6つの業種・業務を対象に事業を展開しております。その対象とする市場に向けて、新規及び追加のシステム提案によるフロービジネスを拡げるとともに、サポート及びクラウドサービス提供による安定的なストックビジネスを展開しており、中でも近年は需要が高まっているクラウドサービスの拡大に力を入れております。

当連結会計年度におきましては、本業である自社開発パッケージソフトの販売が進み、期初の目標であった累計1万ユーザーを達成いたしました。しかしながら、追加カスタマイズ案件の獲得が想定通りに進まなかったこと、案件の時期ズレ等により、カスタマイズ売上や仕入商品売上を始めとするフロー売上が減少したため、通期業績は売上、利益とも計画を下回りました。

学園ソリューション事業におきましては、業界トップクラスのシェアを誇る『キャンパスプラン.NET Framework』、『キャンパスプラン for Azure』ならびに次世代学園総合情報システム『Campus Plan Smart』の客先導入を予定通り進めることができましたが、既存ユーザーへの追加カスタマイズ案件の獲得が進まず計画を下回りました。なお、『Campus Plan Smart』につきましては、当社が多くの顧客を持つ私立大学だけでなく国立大学へも導入することができ、また次期連結会計年度以降の案件受注や引き合いも多数頂くことができました。

公立小中高校向け校務支援システム『School Engine』を提供している公教育ソリューション事業におきましては、当社がトップシェアを占める都道府県向け公立高校、複数の大規模自治体を含んだ多くの公立小・中学校にサービス提供を行っております。当連結会計年度におきましても、2024年4月本稼働の複数の県域案件の稼働立ち上げを行うとともに、大規模自治体向けオンライン出願システムも稼働させることができ、当社業績を牽引しました。また、2025年4月稼働の複数の大規模案件も順調に受注が進んでおり、稼働開始に向けた業務も並行して進めております。

公共団体向けの公会計ソリューション事業におきましては、公会計のデファクトスタンダードとなった『PPP(トリプル・ピー) Ver.5 新統一基準対応版』が、全国の自治体の過半数を超え、さらに1,000もの自治体にて活用いただくにいたりました。また、公会計の先進的な考え方を取り入れた地方公共団体向け『Common財務会計システム』に加え、地方公共団体向けに財産管理業務を支援するパッケージソフトである『公有財産管理システム』が市場から評価され、政令市を含んだ複数団体へ導入することができました。引き続き、既存ユーザーからは安定的にストック収入を計上しつつ、新規案件受注に繋げるべくパッケージソフトの機能強化を行うとともに、積極的な営業活動を進めてまいります。

フィットネスクラブ、スイミングスクールなどの会員制施設や遊園地・動物園などのチケット発券を伴うレジャー施設向けに、運営支援システム『Hello』シリーズを展開しているウェルネスソリューション事業におきましては、既存の大規模ユーザー向け案件の減少や時期ズレ等もあり、売上、利益とも計画を下回りました。しかしながら、新規出店が相次ぐ24時間ジムやゴルフスクール等の小規模フィットネス施設、会費制スクール等に対してクラウド型会員管理・会費回収システム『Smart Hello』を、前連結会計年度を上回る数の施設へ納品することができました。また、クラウド型チケット管理システム『Smart Hello チケット』についても大型レジャー施設を含む客先への納品が着実に進む等、将来に向けたストック収益を積み上げることができました。

民間企業や学校法人をはじめ幅広い市場に向けて、コンプライアンス、ガバナンス支援ソフトとして『規程管理システム』及び『契約書作成・管理システム』を提供しているソフトエンジニアリング事業におきましては、高機能かつコストパフォーマンスに優れたこれらのソフトが市場で高い評価を受けて毎期業績を伸ばしております。当連結会計年度におきましても、金融機関、大規模法人、企業グループを含んだ多くのユーザーへ当ソリューションの導入を進めることができました。

保険薬局向け事業を営んでいる株式会社シンクにおきましては、引き続き保守サポート収入を安定的に確保するとともに、医療扶助のオンライン資格確認に関するオプション販売を進めることができました。

AIを活用したソフトウェアの受託開発、コンサルティングを行っている中村牧場株式会社におきましては、引き続きAI人材育成やコンサルティングを手掛けるとともに、当社のAI人材育成や自社パッケージソフトへのAI機能を実装すべく開発を進めました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高4,631,578千円（前年同期比2.2%減）、営業利益828,663千円（同9.3%減）、経常利益830,053千円（同9.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益555,946千円（同12.1%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末の残高6,245,623千円より717,631千円増加して6,963,255千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末残高2,212,767千円より864,940千円増加して3,077,707千円となりました。主な要因は、売掛金が51,568千円増加、契約資産が12,408千円増加、現金及び預金が838,256千円増加したことに対して棚卸資産が31,131千円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末残高4,032,855千円より147,308千円減少して3,885,547千円となりました。主な要因は、ソフトウェアがバージョンアップ等により34,223千円増加した一方で、パッケージソフトウェアのリリースによりソフトウェア仮勘定が122,012千円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末残高2,152,130千円より305,546千円増加して2,457,676千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末残高1,516,507千円より401,695千円増加して1,918,203千円となりました。主な要因は、長期のストック案件の増加により前受収益が473,249千円増加、支払手形及び買掛金が27,613千円増加、未払消費税等が13,014千円増加した一方で、未払金が25,857千円減少、未払費用が9,678千円減少、未払法人税等が42,841千円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末残高635,623千円より96,149千円減少して539,473千円となりました。主な要因は、退職給付に係る負債が18,845千円増加した一方で、長期借入金が119,988千円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末残高4,093,492千円より412,085千円増加して4,505,578千円となりました。主な要因は、利益剰余金が407,289千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末1,187,481千円に比べ838,256千円増加し、2,025,737千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

法人税等の支払額294,357千円、売上債権の増加額63,977千円、未払金の減少額25,971千円等により資金が減少しましたが、税金等調整前当期純利益814,701千円、棚卸資産の減少額31,131千円、前受収益の増加額473,249千円、仕入債務の増加額39,501千円、ソフトウェア償却費460,235千円、減価償却費41,767千円、のれん償却額24,824千円等による資金の増加により、1,503,539千円の増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出17,683千円、ソフトウェアの取得による支出383,993千円等により、資金が398,544千円減少しました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済による支出119,988千円、配当金の支払額146,750千円による資金の減少により、266,738千円の減少となりました。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年10月期	2022年10月期	2023年10月期	2024年10月期
自己資本比率(%)	66.0	60.7	65.5	64.7
時価ベースの自己資本比率(%)	186.5	161.6	133.8	122.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.0	0.5	0.5	0.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	1,413.5	1,112.7	449.7	851.0

自己資本比率：自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー / 利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期連結会計年度におきましては、当連結会計年度に達成した累計1万ユーザーの達成に満足することなく、より一層のシェア拡大を図り、サポート及びクラウドサービスによるストック収入のさらなる積上げを目指します。その実現のため、ビジネスのコアとなるパッケージソフトの新規ラインナップの拡充や現パッケージの品質向上を図り、市場への訴求力を高めてまいります。加えて、お客様の課題解決に向けた個々人の提案力やサポート力を強化し、強い技術者集団を形成してまいります。また、中長期の事業発展を見据えた組織力強化にも並行して取り組んでまいります。

なお、次期連結会計年度の業績は、売上高5,024百万円、営業利益932百万円、経常利益931百万円、親会社株主に帰属する当期純利益627百万円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当連結会計年度 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,187,481	2,025,737
売掛金	575,071	626,640
契約資産	324,808	337,217
棚卸資産	90,172	59,040
その他	37,140	31,123
貸倒引当金	△1,907	△2,052
流動資産合計	2,212,767	3,077,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	626,887	633,894
減価償却累計額	△276,432	△304,522
建物及び構築物 (純額)	350,455	329,371
機械装置及び運搬具	8,410	8,410
減価償却累計額	△6,390	△7,064
機械装置及び運搬具 (純額)	2,020	1,346
土地	1,625,952	1,625,952
その他	42,886	43,769
減価償却累計額	△23,998	△27,548
その他 (純額)	18,888	16,220
有形固定資産合計	1,997,316	1,972,891
無形固定資産		
のれん	198,132	173,307
ソフトウェア	615,386	649,610
ソフトウェア仮勘定	584,525	462,512
無形固定資産合計	1,398,044	1,285,430
投資その他の資産		
投資有価証券	37,775	32,544
繰延税金資産	151,288	145,938
保険積立金	348,155	344,125
破産更生債権等	870	893
その他	100,719	105,215
貸倒引当金	△1,314	△1,491
投資その他の資産合計	637,494	627,225
固定資産合計	4,032,855	3,885,547
資産合計	6,245,623	6,963,255

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当連結会計年度 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	191,850	219,463
1年内返済予定の長期借入金	119,988	119,988
未払金	97,813	71,955
未払費用	158,049	148,371
前受収益	643,159	1,116,408
未払法人税等	167,481	124,640
未払消費税等	56,830	69,844
その他	81,335	47,530
流動負債合計	1,516,507	1,918,203
固定負債		
長期借入金	313,362	193,374
退職給付に係る負債	276,574	295,419
役員退職慰労引当金	29,967	—
その他	15,719	50,680
固定負債合計	635,623	539,473
負債合計	2,152,130	2,457,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	484,260	484,260
資本剰余金	619,313	619,313
利益剰余金	3,125,741	3,533,030
自己株式	△143,983	△134,716
株主資本合計	4,085,331	4,501,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,160	3,690
その他の包括利益累計額合計	8,160	3,690
純資産合計	4,093,492	4,505,578
負債純資産合計	6,245,623	6,963,255

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
売上高	4,736,844	4,631,578
売上原価	2,669,704	2,627,434
売上総利益	2,067,139	2,004,144
販売費及び一般管理費	1,153,206	1,175,481
営業利益	913,933	828,663
営業外収益		
受取利息及び配当金	754	928
未払配当金除斥益	306	398
受取手数料	748	681
助成金収入	674	—
保険解約返戻金	539	1,079
その他	172	86
営業外収益合計	3,196	3,174
営業外費用		
支払利息	2,018	1,784
その他	31	0
営業外費用合計	2,049	1,785
経常利益	915,080	830,053
特別損失		
減損損失	7,685	—
役員退職慰労金	—	15,351
特別損失合計	7,685	15,351
税金等調整前当期純利益	907,394	814,701
法人税、住民税及び事業税	277,195	251,439
法人税等調整額	△2,500	7,315
法人税等合計	274,694	258,754
当期純利益	632,700	555,946
親会社株主に帰属する当期純利益	632,700	555,946

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
当期純利益	632,700	555,946
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,497	△4,470
その他の包括利益合計	9,497	△4,470
包括利益	642,197	551,476
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	642,197	551,476
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	484,260	619,313	2,621,096	△143,983	3,580,686
当期変動額					
剰余金の配当			△128,054		△128,054
親会社株主に帰属する当期純利益			632,700		632,700
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	504,645	—	504,645
当期末残高	484,260	619,313	3,125,741	△143,983	4,085,331

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△1,336	△1,336	3,579,349
当期変動額			
剰余金の配当			△128,054
親会社株主に帰属する当期純利益			632,700
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	9,497	9,497	9,497
当期変動額合計	9,497	9,497	514,142
当期末残高	8,160	8,160	4,093,492

当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	484,260	619,313	3,125,741	△143,983	4,085,331
当期変動額					
剰余金の配当			△147,263		△147,263
親会社株主に帰属する当期純利益			555,946		555,946
自己株式の処分			△1,394	9,266	7,872
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	407,289	9,266	416,556
当期末残高	484,260	619,313	3,533,030	△134,716	4,501,887

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	8,160	8,160	4,093,492
当期変動額			
剰余金の配当			△147,263
親会社株主に帰属する当期純利益			555,946
自己株式の処分			7,872
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△4,470	△4,470	△4,470
当期変動額合計	△4,470	△4,470	412,085
当期末残高	3,690	3,690	4,505,578

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	907,394	814,701
減価償却費	33,700	41,767
ソフトウェア償却費	423,650	460,235
のれん償却額	14,943	24,824
減損損失	7,685	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	527	321
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	30,077	18,845
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,958	△29,967
受取利息及び受取配当金	△754	△928
支払利息	2,018	1,784
売上債権の増減額 (△は増加)	△136,276	△63,977
棚卸資産の増減額 (△は増加)	22,989	31,131
仕入債務の増減額 (△は減少)	16,788	39,501
未払金の増減額 (△は減少)	△17,650	△25,971
前受収益の増減額 (△は減少)	16,164	473,249
その他	△111,884	13,218
小計	1,214,331	1,798,735
利息及び配当金の受取額	754	928
利息の支払額	△2,002	△1,766
法人税等の支払額	△312,750	△294,357
営業活動によるキャッシュ・フロー	900,333	1,503,539
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△197,821	△17,683
ソフトウェアの取得による支出	△353,752	△383,993
投資有価証券の取得による支出	△1,203	△1,204
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△138,786	—
長期貸付金の回収による収入	375	1,500
保険積立金の積立による支出	△11,179	△8,647
保険積立金の解約による収入	19,898	11,494
その他	—	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△682,470	△398,544
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△128,358	△119,988
配当金の支払額	△127,474	△146,750
財務活動によるキャッシュ・フロー	△255,832	△266,738
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△37,969	838,256
現金及び現金同等物の期首残高	1,225,450	1,187,481
現金及び現金同等物の期末残高	1,187,481	2,025,737

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 2社

連結子会社の名称

(株)シンク

中村牧場(株)

2. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。

3. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のものについては時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）によっております。

② 棚卸資産

商品

先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

仕掛品

個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

貯蔵品

最終仕入原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法によっております。但し、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下の通りであります。

建物	8～30年
構築物	15～20年
車両運搬具	2～6年
工具、器具及び備品	4～15年

② 無形固定資産

市場販売目的のソフトウェア

見込販売期間（3年以内）における見込販売数量に基づく償却費と販売可能な残存期間に基づく均等償却額を比較し、いずれか大きい額を計上する方法によっております。

自社利用のソフトウェア

社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

当社は、退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

(5) 重要な収益及び費用の計上基準

主要な事業における主な履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点

・ソフトウェア事業

フロー収益：ライセンス（使用許諾権）料、カスタマイズ、導入支援（インストラクト、データコンバート等）、ソフト導入に関連するハード機器・他社商材の販売による収益のことをいい、納品・検収時に一括売上計上されます。

ストック収益：システム運用サポートサービス、クラウドサービス提供によるランニング収益のことをいい、サービス提供期間に応じて売上計上されます。

(6) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、10年間の定額法により償却を行っております。

(7) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「保険解約返戻金」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書における「営業外収益」の「その他」に表示していた711千円は、「保険解約返戻金」539千円、「その他」172千円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「売上債権の増減額（△は増加）」に含めていた「前受収益の増減額（△は減少）」は、重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度のキャッシュ・フロー計算書の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度のキャッシュ・フロー計算書における「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「売上債権の増減額（△は増加）」に表示していた△120,112千円は、「前受収益の増減額（△は減少）」16,164千円、「売上債権の増減額（△は増加）」△136,276千円として組み替えております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、サービスの種類別に事業部等を置いて事業活動を展開しており、特定業種に特化した自社開発パッケージソフトの提供や、クラウド型ビジネスの展開を行っている「ソフトウェア事業」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表計 上額 (注) 3
	ソフトウェア 事業				
売上高					
フロー収益 (注5)	2,303,538	51,674	2,355,213	—	2,355,213
ストック収益 (注5)	2,381,630	—	2,381,630	—	2,381,630
外部顧客への売上高	4,685,169	51,674	4,736,844	—	4,736,844
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6,000	6,000	△6,000	—
計	4,685,169	57,674	4,742,844	△6,000	4,736,844
セグメント利益	1,237,030	18,671	1,255,701	△341,768	913,933
セグメント資産	2,254,739	360,489	2,615,229	3,630,394	6,245,623
その他の項目					
減価償却費	436,189	4,697	440,887	16,461	457,348
のれんの償却額	11,371	3,571	14,943	—	14,943
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	374,757	144,584	519,342	185,435	704,777

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種広報宣伝の企画・制作、テナント賃貸、コンサルティング等の業務を行っております。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- (3) 減価償却費の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額185,435千円は、主に本社設備等の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、汎用ソフトのバージョンアップ費用等であります。

5. フロー収益とは、ライセンス (使用許諾権) 料、カスタマイズ、導入支援 (インストラクト、データコンバート等)、ソフト導入に関連するハード機器・他社商材の販売による収益のことをいい、納品・検収時に一括売上計上されます。ストック収益とは、システム運用サポートサービス、クラウドサービス提供によるランニング収益のことをいい、サービス提供期間に応じて売上計上されます。

当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表計 上額 (注) 3
	ソフトウェア 事業				
売上高					
フロー収益 (注5)	1,881,747	208,549	2,090,297	—	2,090,297
ストック収益 (注5)	2,541,281	—	2,541,281	—	2,541,281
外部顧客への売上高	4,423,028	208,549	4,631,578	—	4,631,578
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	17,400	17,400	△17,400	—
計	4,423,028	225,949	4,648,978	△17,400	4,631,578
セグメント利益	1,206,069	24,554	1,230,624	△401,961	828,663
セグメント資産	2,188,826	347,767	2,536,593	4,426,661	6,963,255
その他の項目					
減価償却費	477,500	8,106	485,606	16,397	502,003
のれんの償却額	10,538	14,286	24,824	—	24,824
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	381,687	2,450	384,137	5,650	389,788

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種広報宣伝の企画・制作、テナント賃貸、コンサルティング等の業務を行っております。
2. 調整額は以下のとおりであります。
- (1) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額5,650千円は、主に本社設備等の設備投資額であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、汎用ソフトのバージョンアップ費用等であります。
5. フロー収益とは、ライセンス (使用許諾権) 料、カスタマイズ、導入支援 (インストラクト、データコンバート等)、ソフト導入に関連するハード機器・他社商材の販売による収益のことをいい、納品・検収時に一括売上計上されます。ストック収益とは、システム運用サポートサービス、クラウドサービス提供によるランニング収益のことをいい、サービス提供期間に応じて売上計上されます。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	ソフトウェア 販売	商品販売	ソフトウェア 保守	ソフトウェア その他	その他	合計
外部顧客への売上高	2,489,810	823,423	1,217,202	154,733	51,674	4,736,844

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ソフトウェア 販売	商品販売	ソフトウェア 保守	ソフトウェア その他	その他	合計
外部顧客への売上高	2,468,714	668,001	1,206,710	79,602	208,549	4,631,578

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年11月1日 至 2023年10月31日）

(単位：千円)

	ソフトウェア 事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	7,685	—	—	7,685

(注) ソフトウェア事業セグメントにおいて7,685千円の減損損失を計上しております。

これは、連結子会社のソフトウェア仮勘定のうち、当初想定していた収益を見込めなくなったものについて、帳簿価額全額を回収不能と判断し、減損損失として特別損失に計上したものであります。

当連結会計年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年11月1日 至 2023年10月31日）

(単位：千円)

	ソフトウェア 事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	11,371	3,571	—	14,943
当期末残高	58,837	139,295	—	198,132

(注) 「その他」の金額は、コンサルティング事業に係る金額であります。

当連結会計年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

(単位：千円)

	ソフトウェア 事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	10,538	14,286	—	24,824
当期末残高	48,299	125,008	—	173,307

(注) 「その他」の金額は、コンサルティング事業に係る金額であります。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)		当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	
1株当たり純資産額	639.33円	1株当たり純資産額	703.02円
1株当たり当期純利益	98.82円	1株当たり当期純利益	86.78円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	632,700	555,946
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益 (千円)	632,700	555,946
普通株式の期中平均株式数 (千株)	6,402	6,406

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年10月31日)	当事業年度 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,094,411	1,929,455
売掛金	556,062	601,159
契約資産	324,808	337,217
棚卸資産	89,771	58,586
前渡金	5,965	9,456
前払費用	23,972	12,697
その他	6,386	5,037
貸倒引当金	△1,774	△1,886
流動資産合計	2,099,605	2,951,723
固定資産		
有形固定資産		
建物	619,495	626,502
減価償却累計額	△273,770	△301,494
建物(純額)	345,724	325,008
構築物	7,392	7,392
減価償却累計額	△2,661	△3,028
構築物(純額)	4,730	4,363
車両運搬具	1,654	1,654
減価償却累計額	△1,654	△1,654
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	37,727	40,810
減価償却累計額	△20,557	△24,931
工具、器具及び備品(純額)	17,170	15,879
土地	1,625,952	1,625,952
有形固定資産合計	1,993,578	1,971,203
無形固定資産		
のれん	58,837	48,299
ソフトウェア	615,386	649,610
ソフトウェア仮勘定	546,862	424,817
無形固定資産合計	1,221,086	1,122,726
投資その他の資産		
投資有価証券	37,775	32,544
関係会社株式	259,304	259,304
繰延税金資産	150,513	145,200
保険積立金	348,155	344,125
差入保証金	94,033	99,206
破産更生債権等	68	91
その他	866	1,477
貸倒引当金	△68	△91
投資その他の資産合計	890,649	881,859
固定資産合計	4,105,314	3,975,789
資産合計	6,204,919	6,927,513

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年10月31日)	当事業年度 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	190,579	202,868
1年内返済予定の長期借入金	119,988	119,988
未払金	93,592	69,713
未払費用	147,458	140,211
未払法人税等	149,326	124,568
未払消費税等	43,965	69,844
前受金	53,657	12,872
預り金	23,545	28,037
前受収益	622,463	1,096,742
流動負債合計	1,444,578	1,864,848
固定負債		
長期借入金	313,362	193,374
退職給付引当金	276,574	295,419
役員退職慰労引当金	29,967	—
その他	15,719	50,680
固定負債合計	635,623	539,473
負債合計	2,080,201	2,404,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	484,260	484,260
資本剰余金		
資本準備金	619,313	619,313
資本剰余金合計	619,313	619,313
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	8,000	8,000
繰越利益剰余金	3,148,966	3,542,643
利益剰余金合計	3,156,966	3,550,643
自己株式	△143,983	△134,716
株主資本合計	4,116,556	4,519,500
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,160	3,690
評価・換算差額等合計	8,160	3,690
純資産合計	4,124,717	4,523,191
負債純資産合計	6,204,919	6,927,513

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
売上高		
ソフトウェア売上高	2,441,982	2,445,900
商品・サービス売上高	786,003	649,891
サポート売上高	1,176,608	1,167,556
その他の売上高	180,062	190,618
売上高合計	4,584,657	4,453,967
売上原価		
ソフトウェア売上原価		
当期製品製造原価	1,194,113	1,114,830
ソフトウェア償却費	402,712	447,494
ソフトウェア売上原価	1,596,826	1,562,324
商品・サービス売上原価		
商品期首棚卸高	5,807	22,177
当期商品・サービス仕入高	631,107	518,631
合計	636,914	540,809
商品期末棚卸高	22,177	10,678
商品・サービス売上原価	614,736	530,131
サポート原価	260,367	324,897
その他の原価	95,820	95,305
売上原価合計	2,567,751	2,512,658
売上総利益	2,016,906	1,941,308
販売費及び一般管理費		
役員報酬	58,100	60,596
給料及び手当	476,931	505,823
賞与	98,148	81,319
退職給付費用	15,017	12,138
役員退職慰労引当金繰入額	4,958	693
株式報酬費用	—	5,904
法定福利費	79,838	92,175
旅費及び交通費	54,166	60,591
通信費	10,697	10,226
消耗品費	16,051	11,175
租税公課	44,430	44,553
支払手数料	64,376	56,900
不動産賃借料	17,835	16,079
広告宣伝費	69,863	61,123
減価償却費	20,278	22,368
貸倒引当金繰入額	341	135
のれん償却額	11,371	10,538
その他	58,992	82,687
販売費及び一般管理費合計	1,101,401	1,135,030
営業利益	915,504	806,277

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
営業外収益		
受取利息及び配当金	783	862
未払配当金除斥益	306	398
受取手数料	748	681
助成金収入	674	—
保険解約返戻金	539	1,079
その他	140	81
営業外収益合計	3,192	3,103
営業外費用		
支払利息	2,018	1,784
その他	31	0
営業外費用合計	2,049	1,785
経常利益	916,648	807,595
特別損失		
役員退職慰労金	—	15,351
特別損失合計	—	15,351
税引前当期純利益	916,648	792,244
法人税、住民税及び事業税	268,416	242,632
法人税等調整額	△1,632	7,277
法人税等合計	266,783	249,909
当期純利益	649,864	542,334

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
				別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	484,260	619,313	619,313	8,000	2,627,156	2,635,156	△143,983	3,594,747
当期変動額								
剰余金の配当					△128,054	△128,054		△128,054
当期純利益					649,864	649,864		649,864
自己株式の取得								—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	521,809	521,809	—	521,809
当期末残高	484,260	619,313	619,313	8,000	3,148,966	3,156,966	△143,983	4,116,556

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,336	△1,336	3,593,410
当期変動額			
剰余金の配当			△128,054
当期純利益			649,864
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	9,497	9,497	9,497
当期変動額合計	9,497	9,497	531,307
当期末残高	8,160	8,160	4,124,717

当事業年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
				別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	484,260	619,313	619,313	8,000	3,148,966	3,156,966	△143,983	4,116,556
当期変動額								
剰余金の配当					△147,263	△147,263		△147,263
当期純利益					542,334	542,334		542,334
自己株式の処分					△1,394	△1,394	9,266	7,872
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	393,677	393,677	9,266	402,944
当期末残高	484,260	619,313	619,313	8,000	3,542,643	3,550,643	△134,716	4,519,500

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	8,160	8,160	4,124,717
当期変動額			
剰余金の配当			△147,263
当期純利益			542,334
自己株式の処分			7,872
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△4,470	△4,470	△4,470
当期変動額合計	△4,470	△4,470	398,473
当期末残高	3,690	3,690	4,523,191